推薦選抜

令和９年度愛知県立春日井泉高等学校生活文化科推薦選抜実施要項

１　出願資格

本校生活文化科の推薦選抜に出願することのできる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「２　推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

(1) 令和９年３月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者

(2) 本校生活文化科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。

(3) 人物及び学習成績が優れていること。

２　推薦基準

(1) 「㋐　人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校生活文化科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

ア　運動の分野で優れた能力・適性及び実績等を有する者

(ｱ) 団体・個人の各種競技で優れた実績、特技等を有する者

(ｲ) 柔道（１級以上）、剣道（１級以上）の資格を有する者

(ｳ) 新体力テスト（B段階以上）の資格を取得している者

(ｴ) 部活動及び地域のクラブチーム等での活動に積極的に取り組んだ者

(ｵ) 部活動正副部長の経験者等で、リーダーとして優れた指導力を有する者

(ｶ) 校内での活動実績（学校賞・校内記録保持者等）が顕著であった者

(ｷ) その他、上記の事項に準ずると認められる者

イ　文化、芸術、奉仕活動等の分野で優れた能力・適性及び実績等を有する者

(ｱ) 各種大会やコンクールに出場し、優れた実績、特技等を有する者

(ｲ) 珠算検定（３級以上）、英語検定（３級以上）、漢字検定（３級以上）、書写検定（段位以上）、書道（段位以上）による資格を有する者

(ｳ) 団体・個人の文化、芸術等の活動において、顕著な実績をあげた者

(ｴ) 部活動及び地域のクラブチーム等での活動に積極的に取り組んだ者

(ｵ) 生徒会役員、各種委員長、学級役員、部活動正副部長の経験者等で、リーダーとして優れた指導力を有する者

(ｶ) 健康で勤勉な学習活動の実績や顕著な技能を有する者

(ｷ) 校内での活動実績（学校賞・善行賞・奉仕活動・総合的な学習の時間等）が顕著であった者

(ｸ) その他、上記の事項に準ずると認められる者

(2) 「㋑　人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校生活文化科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者

が「令和９年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

(3)「㋐　人物が優れており、『調査書情報』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」として、次の事項に該当すること。

ア　勉学への関心と意欲があり、学習面において継続的に努力できる者

イ　家庭分野への関心が特に高い者

(4) 本校の推薦選抜において特に重視すること

ア　本校生活文化科で学ぶ分野への関心が高く、資格取得や地域における活動などに積極的に取り組む意欲があること。

イ　出席状況が良好であること。また、基本的生活習慣が身に付いており、意欲的に学校生活が送れること。

３　合格者数

推薦選抜の合格者は、本校生活文化科の募集人員の３０％程度から４５％程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね５％とし、上記に含む。

４　出願の手続き

令和９年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項による。

５　面接の実施期日

令和９年２月４日（木）

なお、集団面接で行う。

６　合格発表

令和９年２月８日（月）

合格発表はＷｅｂ出願システムにより行う。また、合格発表日のみ、県教育委員会のウェブページに合格者一覧を掲載する。

７　検査当日の留意事項及び合格者登校日の日程等

(1) 検査当日の留意事項については、出願受付締切日の翌日までに、本校ウェブページに掲載するので、志願者は必ず確認すること。

(2) 合格者登校日の日程等については、一般選抜の合格発表日までに、本校ウェブページに掲載するので、合格者は必ず確認すること。

(URL:https://kasugaiizumi-h.ed.jp/)